

4-5 暮らしを支えるまちづくりプロジェクト

目的	幅広い世代が安心して生活できる住環境を提供するとともに、UIターンを促進しながら、豊かなコミュニティのもとで、いきいきと住み続けられるまちをつくります。
主な施策	<p>① 医療、福祉や子育てサービスと連携した市営住宅の整備 (3-1)</p> <p>② 被災地域へのUIターンの促進 (3-10) (Iターン者向けツアー、家賃補助の拡充)</p> <p>③ 誰もが気軽に集える場づくり (3-5)</p> <p>④ 日常生活の支援を行う相談員の配置 (3-12)</p> <p>⑤ 生活再建のための金融等の支援 (3-6, 7) (生活資金、住宅再建に対する支援)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>市営住宅のイメージパース</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>若者の話し合い (復興まちづくり情報センター)</p> </div> </div> <p>※施策名の末尾()は第5章の施策番号</p>
実施主体	住民、事業者、市、自治会、社会福祉協議会

■ 計画スケジュール

施策名	年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
		計画期	整備期			展開期
①医療、福祉や子育てサービスと連携した市営住宅の整備		計画設計	工事	供用開始		
②被災地域へのUIターンの促進		制度設計	Iターン者向けツアー、家賃補助の拡充			
③誰もが気軽に集える場づくり		交流の場づくり、活動支援				
④日常生活の支援を行う相談員の配置		生活支援相談員配置				
⑤生活再建のための金融等の支援		利子補給				
		住宅再建支援				

※ 計画スケジュールは、現段階で想定する手順を示したものです。